



12月の園だより

令和3年度 12月
認定 宮川 こども園
TEL: 472-2402
FAX: 473-9423

立山連峰も雪化粧し、冷たい北風に本格的な冬の訪れを感じられる頃となりました。先日の生活発表会では、保護者の方々と一緒に子ども達の成長を見守ることができ嬉しく思います。師走になり、子ども達が楽しみにしている餅つき会やクリスマス会などの行事があります。感染症の流行期になってきますが、手洗い、うがいをしっかりとして元気に過ごしていきたいと思います。



おねがい

寒くなり防寒具(ジャンパーやコートなど)を着てくることが多くなってきました。掛けひもがなくてフックに掛けられず、玄関で困っているお子さんがおられます。自分でかけられるよう掛けひもを付けてあげてください。

コロナウイルスに加えインフルエンザ、胃腸炎など感染症が流行する季節になってきました。うがい・手洗いを心がけていきましょう。



★12月の予定★

- 1日(水) 身体測定 (0・1・2歳児)
- 2日(木) 身体測定 (3・4・5歳児)
交通指導
- 3日(金) リトミック教室 (2歳児)
- 6日(月) 体操教室 (5歳児)
- 8日(水) 餅つき会 (弁当はいりません)
- 9日(木) 英語教室 (5歳児)
- 10日(金) 絵画教室 (5歳児)
- 15日(水) サッカー教室 (5歳児)
- 20日(月) 誕生会 (弁当はいりません)
- 22日(水) 避難訓練
- 23日(木) クリスマス会
- 24日(金) 防犯教室
- 28日(火) 布団・ズック持ち帰り



※行事の詳細は別紙にてお知らせいたします

子育て支援センターありんこ広場の予定は、子ども園玄関横またはホームページでご覧になれます。

日常生活の楽しさを再現！

人間関係を再現する中で、育まれる能力

「おうちごっこ」懐かしく思い出す方も多いのではないのでしょうか。その他にも、基地ごっこ、キャンプごっこ、お店屋さんごっこなど、多くの人が夢中になった記憶があるでしょう。子どもにとって最も身近な生活のモデルは家庭です。家族の中の人間関係を再現したり、自らが中心となって采配を振るってみたり、思い切り甘えてみたり、威張ってみたり…。ごっこ遊びの中で、マネジメントやコミュニケーションの能力、役割意識や生活の主体者としての自覚など、多くの力が育まれます。最も重要なことは子どもが生活の主役としてのよろこびを感じるということ。頭にたくさんの知識を詰め込むことだけが子どもの成長ではなく、日常生活の中で幸福感を感じる生きがいのある人生へとつながるのです。

おままごとの様子を見てみましょう。忙しく何かを出し入れしたり、趣向を凝らして盛り付けたり、ぬいぐるみをそっと寝かしつけたり…。子どもにとって生活の切り盛りは、あこがれの対象であることを教えてください。経済優先の現代社会では家事は価値の低い労働であるかのように見られがちですが、日々の生活を丁寧にすることは、すべての人にとって大切な事なのです。

男の子もおままごとが大好き！

男の子がおままごとをしていると、もっと男の子らしい遊びをしたらいいのに、と心配なさる親御さんが時々います。でもおままごとが好きな気持ちに、男も女もありません。何かになりきるおままごとは、想像力を育み、コミュニケーション能力を養うとても重要な体験です。ぜひ思う存分あそばせてあげましょう。